

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏名	S.I	学部・学科	国際総合科学部 国際総合科学科
学年	4年	派遣国	大韓民国
派遣大学	仁川大学校		
期間	2021年 8月 10日～ 2022年 2月 10日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / <u>学外の学生寮</u> / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / <u>2人部屋</u> / 3人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	○
滞在費	約 (73,000) 円 *1ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	() で、約 () 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先2の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1ヶ月の生活費

項目	金額	内訳
食費	50,000円	学生食堂、コーヒーなどの飲料、外食、コンビニ等
学用品購入費	6,000円	韓国語授業用教科書、TOPIK参考書等
交通費	6,000円	地下鉄、バス等
交際費	20,000円	
その他	20,000円	生活雑費、衣類購入費等
合計	102,000円	*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

ソウル駅構内：浮浪者が多数いる地点がいくつか見かけられる
 景福宮駅周辺：各種デモが発生する際、警察が出動し、駅周辺の大きな道路が通行止めになることや、地下鉄駅の出口が封鎖されることが時折ある

3. 医療について

(1) 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(6) ヶ月間	保険料	(71,320) 円

現地の国/大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市/町 (**仁川広域市**)

仁川はソウル中心地から1時間～1時間30分ほどの場所に位置している。ヨンジョン島という島には仁川国際空港があり、仁川大学は仁川空港からタクシーで35分ほどの松島(ソンド)という地域にある。ソンドはここ数年で急激に開発が進んだ国際新都市であり、仁川大学入口駅周辺にはソンドコンベンシアというサミットや大規模展示ができる場所があり、タワーマンションが連なるセントラル・パークなどもある。また、ソンドは仁川大学をはじめ延世大学や仁川カトリック大学などいくつかの大学が集まっているキャンパスタウンでもある。本来、ソンドは埋め立てで作られた都市であるため、ソウルと異なり道が平らで歩きやすく、車道・歩道共に幅が広く、大きな建物も比較的が多い。広い土地に対して、人口が少ないため、商業施設や飲食店もほとんど混雑することなく快適に過ごせる点が特徴的だ。

ソンドに住む人々は近辺大学の学生や高層マンションに住むファミリー層が中心であり、新都市である為、大きな繁華街などは無い。仁川市内の繁華街は、ソウルに行く際の乗り換え地点である富平(プピョン)である。プピョンには韓国一広い地下商店街や繁華街があるので、様々な人が集まり、特に夕方から人が集まる地点である。また、地下鉄1号線と仁川1号線が通っているため、交通の弁に優れている。

【学業編】

1. 大学情報

大学		所在地	
最寄空港		空港からの距離	
空港⇄大学	() *移動手段		
学生数		留学生数	
学部	*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	9:00～12:00 3級韓国語	9:00～12:00 3級韓国語練習			10:00～12:00 チュータリング韓国語授業
午後	15:00～16:30 韓国語理解の基礎	15:00～16:30 韓国語理解の基礎	13:00～14:30 チュータリング韓国語授業 15:00～18:00 韓中日比較理解(教養授業)		13:30～16:15 韓国語表現の基礎

3. 履修内容

科目（和訳）	韓国語理解の基礎		
履修期間	後期	単位数	3
授業内容／形態	韓国語文法、読解、聞き取り、対話練習、書き取り		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群	
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	韓国語 3 級		
履修期間	後期	単位数	3
授業内容／形態	韓国語文法、読解、聞き取り、対話練習、書き取り		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群	
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	3 級韓国語練習		
履修期間	後期	単位数	3
授業内容／形態	韓国語文法、読解、聞き取り、対話練習、書き取り		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群	
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	韓国語表現の基礎		
履修期間	後期	単位数	3
授業内容／形態	韓国語文法、読解、聞き取り、対話練習、書き取り		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群	
	単位数		
	担当教員		

科目（和訳）	韓中日比較理解		
履修期間	後期	単位数	3
授業内容／形態	韓国・中国・日本の文化、経済、社会の比較理解を目的とする教養授業		
YCU 振替予定	科目	海外留学科目群	
	単位数		
	担当教員		

【総括】

(1) 全体的な感想 *留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800字以上)

仁川大学に交換留学しながら、語学の習得にはその言語の国で生活することが効果的であると感じました。韓国語を学習する自分にとって、見るものや耳にするものが全て韓国語であること、コミュニケーションを取りたくても無条件韓国語で話さなければならない環境で生活できたことは、韓国語を身につける際に非常に役に立ち、貴重な環境であったと感じています。

また、留学以前に訪れた韓国旅行では、首都のソウルにしか行ったことがなかった為、仁川という地域について全く知識がないまま留学に向かいました。しかし、仁川広域市、仁川大学があるソンドという地域、仁川大学自体が私にとって非常に良い滞在先であったと思います。特に、私はソンドの町並みや雰囲気がとても気に入りました。ソウルのように近所に飲食店や繁華街は無く、ソウルまで行きたい時には電車で1時間半程度必要ですが、道や建物が大きく広々とした国際新都市であるソンドは、町並みが非常に美しく現代的です。広い土地に対して生活している人口が少ない為、どこに行っても混雑しておらず、平日の授業で疲れを感じた時には大学の近所のセントラル・パークで散歩をしていました。また、仁川大学のキャンパスも非常に魅力的であり、生活しやすい環境でした。はじめてキャンパスに到着したときは、その広大さに驚きましたが、キャンパス内にある寮での生活や韓国の大学での生活の全てが新鮮で良い経験となりました。残念ながら私が滞在していた半年間はコロナウイルス拡大防止のため、全ての生徒が授業をオンラインで受けなければなりませんでしたが、しかし、部屋でオンラインの授業を受けながらも、チュータリングの生徒が指導してくれる韓国語の授業は実際の教室で行なったり、現地で知り合った各国の友人と学生食堂で食事したりできたことは、非常に記憶に残る現地での思い出です。

また、幸いであったのは、寮の部屋を一緒に使うルームメイトが韓国人の学生であったことです。ルームメイトと生活しながら韓国人が実際に使っている自然な会話表現を知ることができました。実際によく使われる会話表現は、学びたくても教科書や日本のサイトでは見つけるのが難しい為、ルームメイトと生活することを通じて学ぶことが多かったと感じています。また、6ヶ月間ルームメイトと同じ部屋で過ごし、一緒にご飯を食べたり勉強をしたりして、数多くの思い出ができました。大学によっては同じ国籍や留学生同士がルームメイトになることがあるみたいなので、仁川大学に留学できたからこそ貴重な寮生活を送ることができたと思います。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400字以上)

今回の留学を通じて、韓国語の語学力だけでなく、目標を定めることや行動力を身につけることができたと感じます。留学に行く前の準備期間から留学期間において、自分自身が動かなければ始まらない、という状況を何度も経験しました。ビザの申請や仁川大学の国際交流院とのコンタクトなど、留学の実現のためには多くの時間が必要でしたが、ずっと夢だった韓国留学の為に調べ、行動しました。

また、留学中は「後悔しないこと」と「主体性」を行動の目標とし、自分の留学期間をより良いものにするために目標を立てながら行動するようにしていました。例を挙げると、韓国語の授業では行きたかったクラスに行けなかった分、必ず A+ の成績を取ることを目標にし、授業中にはわからない問題以外は自分から最初に発言するように心がけました。試験の時には試験日程までの学習スケジュールを作成し、試験まで余裕を持って対策するように心がけました。その結果、目標としていた成績を収めることができた為、後悔なく留学を終えられたと感じております。

この留学期間では、自分の達成したい目標のために自分自身で行動の変化を起こし、主体的に実行していく経験を得たので、今後の就職活動や社会に出てからも自分の目標を定めながら行動したいと思います。

また、この留学経験を通して、将来は日本と韓国双方を繋げるような仕事をしてみたいと考えています。いまだ改善し切れていない日韓関係の現状を少しでもより良いものにできるような貢献できる存在になればと思います。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

・韓国語の学習について

実際に韓国に到着すると、自分の韓国語が合っているのか、きちんと相手に伝わるだろうか急に不安になることがあるかと思います。しかし、現地の韓国人の方は多少文法や発音が間違っていたとしても理解してくれると思うので、まずは実力で話すことをためらわないようにすると良いと思います。また、現地で怖気付かないようにする為には、日本にいる時から韓国語で話してみることや考えを述べる練習をしておくが良いと思います。例えば、話し相手がいなくても、独り言を韓国語で言ってみたり、お風呂に入りながら今日 1 日の出来事を韓国語で話してみたりするのも良い練習になると思います。また、YouTube や Netflix などを利用してシャドーイングし、韓国人の話し方を真似てみるのも良い方法だと思います。

・仁川大学について

横浜市立大学の交換留学先学部は東北アジア国際通商大学(学部)です。寮でのルームメイトはその学部の生徒と同じ部屋になる確率が高いです。また、東北アジア国際通商大学の生徒がバディ制度やチュータリング制度で入国後から様々なことを手伝ってくれます。留学に来た最初の頃は現地で友達ができるかなど不安な点も多いと思いますが、仁川大学のサポート制度があるので安心して生活できると思います。また、学部の学生の方だけでなく、国際交流院(YCUのグローバル推進室のような部署)の先生方も非常に優しい方ばかりなので、わからないことがある場合は、直接聞いたりメールしたりしましょう。すぐに教えていただけるかと思います。

また、時折、国際交流院や寮でイベントが開催されるかと思います。韓国人の学生や他国の交換留学生と知り合える良い機会なので、積極的に参加すると良いと思います。私もそのようなイベントに参加したことで英語圏の友人にも出会うことができました。仁川大学の交換留学生の中には韓国語学習ではなく、自身の専攻科目を学習する為に留学している英語圏出身の学生も数多くいます。なので、韓国語の学習が目的で留学したとしても、ある程度の英語力を身につけていた方が留学生との交友関係が広がると思います。